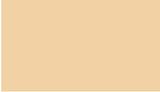


Aim

豊富なカラーバリエーションで屋根と壁を彩ります。
濃彩色でも効果的な反射率を保ちます。

	Sガード 001α アイボリー 日射反射率：83.5%		Sガード 008α ミント・グリーン 日射反射率：86.3%		Sガード 020α クール・ダーク 日射反射率：54.7%
	Sガード 005α リーフ・グリーン 日射反射率：82.0%		Sガード 011α パール・グレー 日射反射率：85.8%		Sガード 022α クール・ブラウン 日射反射率：52.0%
	Sガード 007α アッシュ・グレー 日射反射率：81.6%		Sガード 012α N6グレー 日射反射率：78.2%		Sガード 312α ネオブラック 日射反射率：54.2%
					Sガード 009α ホワイト 日射反射率：87.7%

※商品カラーは印刷のため実際の仕上がりとは異なります。

施工仕様書

工程	製品名	荷姿	塗布量(kg/㎡)	塗回数	塗布面積(1工程あたり)	塗装間隔時間(23℃)	希釈率	塗装方法
上塗り(2回)	Sガード	14kg/缶	0.15	2	93㎡/缶	3時間以上	無希釈	はけ・ローラー(中毛)エアレス
下地調整	金属系:鋼板屋根・トタン屋根・ステンレス面の塗替え							
	<ul style="list-style-type: none"> 塗装面のミルスケール、ほこり、水分等を除去して下さい。油類は溶剤拭きで除去して下さい。 さび、浮き、剥がれ等劣化塗膜、粉化物等をディスクサンダー、ワイヤーホール等の動力工具及び、サンドペーパー、スクレーパー、ワイヤーブラシ等の手動工具を併用して除去して下さい。 付着物等は高圧洗浄を使用し除去、清掃を行った後、下地を十分に乾燥させて下さい。 							
下地材	非金属系:コンクリート、モルタル、屋根用スレート、コロニアル、ALCなどの塗替え							
	<ul style="list-style-type: none"> 旧塗膜の脆弱した部分、クラック、浮き等をディスクサンダー、ワイヤーホール等の動力工具及びスクレーパー、ワイヤーブラシ等の主導工具を併用して付着物を除去して下さい。 下地のひび割れ、傷、不陸、欠損部の修理等、補修を行って下さい。 粉化物、付着物等は高圧洗浄を使用し除去、清掃を行った後、下地を十分に乾燥させて下さい。 							
下地材	専用下地材を用意しておりますのご利用下さい							

注) 上記の数値は使用量の標準塗布量です。素地の状態、建物形状、気象条件、施工条件など個々の条件によって異なります。塗装の間隔時間は厳守下さい(剥離、割れ、色相変化等の原因となります)。主材は特殊セラミック配合の為、必ず使用前(各工程)に3分以上攪拌機(低速回転)で攪拌して下さい。気温5℃以下、40℃以上、湿度85%以上の場合は施工を避けて下さい。施工後24時間以内に降雨、結露等があった場合、水の影響で色むら、泡等が発生する場合があります。材料は0℃~40℃の直射日光の当たらない屋内で保管下さい。新規下地の場合はご相談下さい。既存塗膜が2液溶剤系かつ素樹脂塗料、シリコン樹脂塗料の場合は施工できません。上塗りの最終養生は24時間以内。その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については「取扱い説明書」及び「MSDS(化学物質安全データシート)」を参照下さい。

安心・安全 環境への配慮は社会的責任です。

アドグリーンコート®Sガードは環境塗料として
国内外で様々な実証・認定を受けています。



エコマーク認定番号
第07126042号
日本中央研究所株式会社

遮熱塗料で唯一のエコマーク認定

●公共事業等の改修工事でも優先的に取扱い頂けるよう
エコマークを取得しております。



日本木造住宅耐震補強事業者協同組合推奨

- 国土交通省「新技術情報システム NETIS」に登録。登録NO.CB-070001-A(※耐震復興・復旧支援商品)
- アドグリーンコート®は、(財)東京都中小企業振興公社の「ニューマーケット支援対象品」として多くの企業に推奨されています。
- アドグリーンコート®はグリーン購入法による特定調達品目の高日射反射率塗料です。



実証番号 051-0859



シンガポール
グリーンラベル取得



台湾グリーンビルディング
マテリアル取得
No.GBM 0100326



台湾グリーンマーク取得
No.6986



中国環境ラベル取得
No.05512P 1002850ROS



カーボンオフセット付商品

シルバーアワード賞・受賞

シンガポール開催「エコプロダクツ国際展06」で継続的に環境へ貢献する建材として銀賞受賞。

【国際共同特許商品】

「アドグリーンコート®Sガード」は、日本中央研究所株式会社と株式会社アドマテックス(トヨタ自動車株式会社ベンチャー1号企業)が共同で研究し、アドマテックス社の特許素材アドマフィン(特殊セラミックス)の機能性を建築塗料に応用して開発された国際共同特許商品です。

■販売店

発売元

Aim Corporation エイム株式会社

【本 社】〒332-0002 埼玉県川口市弥平2-20-3 エイムWingビル TEL:048-224-8160
【大阪営業所】〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-31 花原第6ビル5F TEL:06-6101-0816
http://www.aimkk.com/

開発

NCK 日本中央研究所株式会社

節電塗料

夏涼しく、冬暖かい家に住みたい...
夏冬、一年を通して省エネ・節電!!

芳香族炭化水素5成分1g/リットル未満
揮発性有機化合物10g/リットル未満
エコマーク認定番号
第07126042号
日本中央研究所株式会社

省エネ・節電・CO₂削減
ヒートアイランド対策
住・職場環境の改善

建物全体の省エネルギーを提案します

アドグリーンコート
Adgreencoat® Sガード 節電塗料

特殊セラミックス「アドマフィン」配合

Sガード 節電塗料

なら屋根・壁に 塗るだけで節電できます。

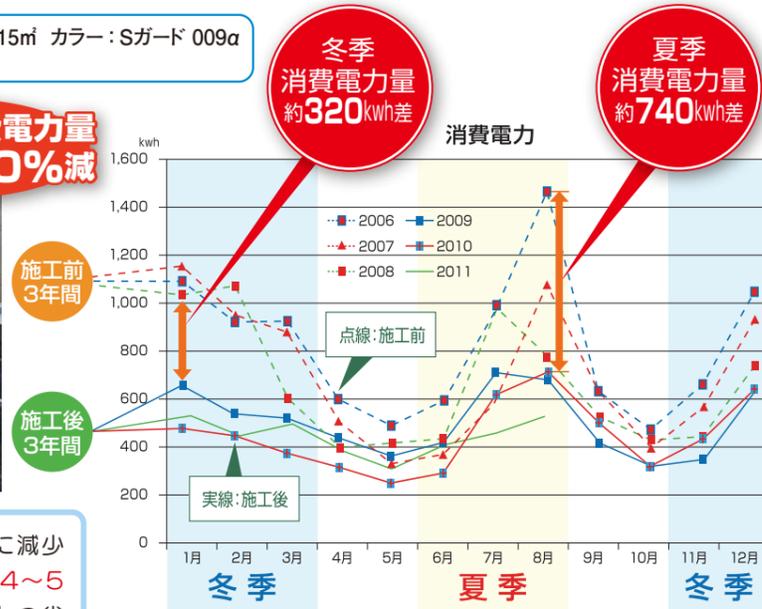
住宅事例

夏・冬の空調負荷を低減し **約40%** の電気代を削減!

事例1 木造2階建(延床187.8㎡) 屋根面積: 115㎡ カラー: Sガード 009a
三菱財団研究助成/京大大学調べ



夏・冬の消費電力量
施工前比約**40%減**



施工前後(2006年1月から2011年9月迄)の消費電力変化

お施主様からのコメント
夏も冬も冷暖房の使用時間が極端に減少しました。概算で夏は2~4割、冬で4~5割削減されたと思います。想定以上の省エネ効果に大変満足しています。

事例2 木造2階建(延床100㎡) 屋根面積: 50㎡ カラー: Sガード 011a
施工店: 株式会社近畿マテリアル計測による



外気温: 28.5°C (気象庁データ)
施工前屋根温度 **56.3°C**

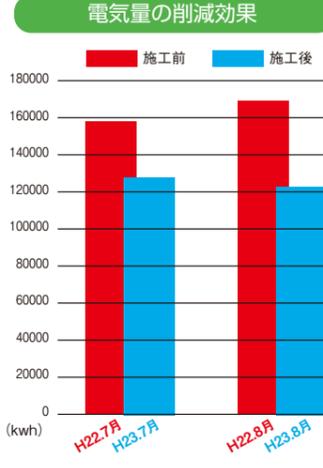
外気温: 27.1°C (気象庁データ)
施工後屋根温度 **33.4°C**

お施主様からのコメント
以前は温度差が歴然であった1階と2階で、温度差を感じません。去年まで日没を過ぎても部屋の温度が下がらず、就寝時にエアコンを使っている、タイマーが切れると暑さで目が覚めていましたが、今年は現在(8月9日)に至っても、就寝時は扇風機だけで過ごしています。何より家電を交換するなど、無理する事なく、電気代が40%削減された事に驚いています。

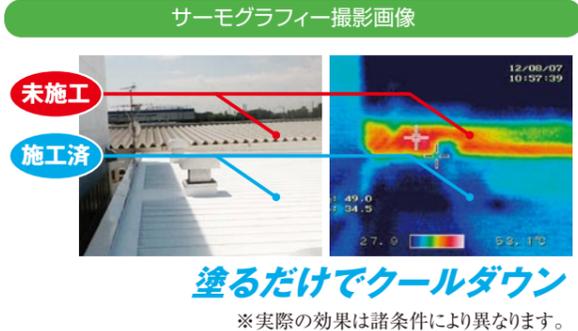


店舗・倉庫事例

夏季の電気代を **23%** 削減!



裸足で歩いて
効果を確認
(8月撮影)



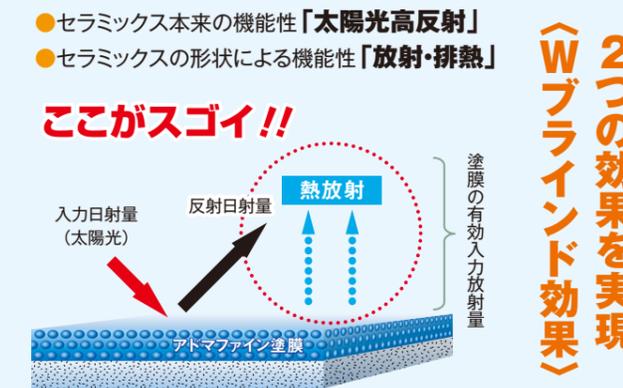
塗るだけでクールダウン
※実際の効果は諸条件により異なります。

夏・冬ともに独自の**高反射+排熱のWブラインド機能**で建物の熱ごもりを解消! 施工性にも優れ作業工程を大幅に簡素化。ハイコストパフォーマンスを実現します。

経済性+機能性

太陽光の熱源(近赤外線)を効率よく反射し室内の温度上昇を防ぐとともに、僅かに透過した熱線も遮蔽するため「熱だまり」をおこしません。また夏・冬ともに遮光カーテンのような被膜効果で内部温度をしっかり保てるためエアコンの温度設定を軽減でき、飛躍的な省エネ効果を実現することができます。電力発電時のCO2排出量も大幅にカットします。

特殊セラミックス「アドマファイン」の働き



美観性

Sガードは平均0.5μmのナノサイズセラミックを採用しているため平滑性のある美しい塗膜を形成します。防汚性に優れ、長期に渡り遮熱効果を持続します。



アドマファインとは?

「アドマファイン」とは、0.5μmの真球無孔質ファインセラミックスの名称。高熱伝導、低熱膨張、耐熱向上その他多くの機能性を持ち、電子・電気・自動車・医療等精密機器の熱対策に最先端分野で応用されている素材。この「熱を逃す力」(排熱機能)に着目し、世界初、建材塗料への応用で遮熱の機能性を飛躍的に実現した遮熱塗料がアドグリーンコート® Sガードです。

- 排熱機能** 無孔質形状により「高熱伝導」で瞬時に熱を排熱する為、「熱だまり」を解消します。
- 耐久・美観性** 平滑性のあるきめ細やかな塗膜を形成し防汚力・耐久性に優れています。
- ナノサイズ(粒子径)** 0.2~0.6μmナノセラミックスが近赤外線の波長と同調する為、電磁波散乱による高反射で温度上昇を抑制します。
- 経済性** 薄膜による3工程を可能とし、工期の軽減、コスト削減に貢献します。